

ているるちゃんがいく！

沖縄県男女共同参画センター「ているる」情報誌

Vol.60

2020.10



- 特集1 女性の参画拡大で政治に多様な声を！
- 特集2 令和2年度第2期「ているる塾」開講！
- ているる誌上講座
- 事業報告
- ご案内

当選された女性議員の方々にコメントをいただきました！

2020年6月6日、任期満了に伴う沖縄県議会議員選挙が行われました。県議会議員48人中、女性議員は無投票での当選となった2人を含めて、計7人が当選し、過去最多に並びました。（コメント掲載順不同）



ひが きょうこ
比嘉 京子 氏

1. 沖縄県議会議員に立候補した動機

私は沖縄県議会議員になって17年になります。議員になる前は大学や専門学校で、保育士、幼稚園教諭、看護師、介護福祉士、栄養士を養成してきました。これらの職業は「命と向き合う仕事」です。現場で働く人々の処遇改善は現在まで解決に至っておらず、政治は現場を置き去りにしているのではないかと考えたことが動機となりました。

2. 議員としての抱負

「人を大切にする政治」これが私の政治信念です。人の命、尊厳、暮らしが大切にされる社会、どこに住んでいても命が等しく守られる医療格差のない社会、県民の命、人権、環境、経済を脅かす米軍基地のない社会を実現するため力を尽くしていきます。

3. 男女共同参画に関し議会での質問予定、男女共同参画社会実現のために重要なこと

沖縄県の女性管理職の割合やその割合を増やすための施策など何度か質問しています。「ジェンダー・ギャップ指数2020」にみられるように、我が国は男女平等に関して後進国です。特に政治や経済の分野で顕著です。問題は、これらの分野の意思決定の場に女性が少ないことであり、解決するためには公約として掲げているクォータ制度の導入が急務と考えます。



にしめ すみえ
西銘 純恵 氏

1. 沖縄県議会議員に立候補した動機

2001年に浦添市議会議員になり「困りごと、無料相談所」を開設しました。当時、非正規雇用が多い沖縄で、貧困と格差が広がり、生活に困窮した県民の相談、解決に追われました。その中で、県民の苦しみの根源が国の悪政にあり、防波堤の役割を持つ県政にしなければと思い、米軍基地のない平和で貧困と格差がない県政をめざし沖縄県議会議員に立候補しました。

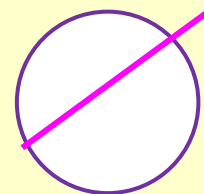
2. 議員としての抱負

子どもの貧困解消をライフワークにして3期12年間取り組んできました。子供の貧困調査が実現して30億円の基金創設で就学援助や給付性の奨学金の実現など、県民運動とともに県政を動かすことができました。ひと握りの富裕層が優遇されている政治を変え、米軍基地をなくし、平和に暮らし、教育に光のあたる憲法が生きる政治をめざしています。

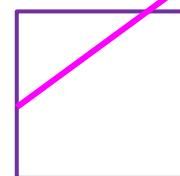
3. 男女共同参画に関し議会での質問予定、男女共同参画社会実現のために重要なこと

沖縄県議会では、雇用問題や管理職などへの登用、混合名簿、制服選択制などジェンダー平等の実現に向けての質問をしてきました。

国連や世界では2030年までに男女の完全な平等に向けています。日本は、女性の雇用問題におけるジェンダー平等の遅れがあります。女性の貧困対策、女性に対する暴力の根絶、選択的夫婦別姓、多様な性のあり方を認めるなど、あらゆる施策にジェンダー平等の視点を貫くように、教育や市民運動、政治の場での取組が重要だと思います。



女性の参画拡大で、政治に多様な声を！





やまうち すえこ
山内 末子 氏

1. 沖縄県議会議員に立候補した動機

基地問題・教育福祉問題と魅力ある沖縄を作っていくためには、余りにも課題が山積みです。女性として、きめ細やかな視点でその解決の糸口を探し出したいという思いです。「命を守る」「暮らしを守る」明るい沖縄をつくる目標を持っています。

2. 議員としての抱負

沖縄の未来・可能性をも広げ、県民の幸せづくりの為に行政の監視機能を高め、県民の福祉向上に全力を尽くしていきます。課題山積の今、県民の声に真摯に向き合い、丁寧に、力強く活動を進めていきます。

3. 男女共同参画に関し議会での質問予定、男女共同参画社会実現のために重要なこと

SDGs 第5章には「ジェンダー平等を実現しよう」とあります。日本は世界の中でもかなりジェンダーギャップ指数の数値が低い。意識啓発・政治参画によりその実現に向け社会全体で取り組んでいくことが大切だと思います。



たまき のぶこ
玉城 ノブ子 氏

1. 沖縄県議会議員に立候補した動機

今年は沖縄戦が終結してから75年目になります。

沖縄県民の4人に1人が戦争の犠牲になりました。再び戦争の悲劇を繰り返させてはならない、県民のゆずることのできない想いです。基地があるがために、県民の命や暮らし、安全は脅かされ、女性や子どもの人権、尊厳が踏みにじられ事件や事故が繰り返されています。この現状を絶対に容認できません。「基地のない、平和で誇りある豊かな沖縄県」の実現をめざし、県民のみなさんと力を合わせて頑張る決意です。

2. 議員としての抱負

私は1期目の沖縄県議会議員の時から、“無料生活相談”を続け、困ってる人の声をたくさん聞いてきました。この声を直接県政に届けていきます。県民のいのちや暮らし、安全を守り、基地のない平和で誇りある豊かな沖縄県実現をめざして、県民のみなさんと力を合わせて全力で頑張ります。

3. 男女共同参画に関し議会での質問予定、男女共同参画社会実現のために重要なこと

誰もが尊厳をもって自分らしく生きられる社会の実現を目指します。2020年6月の代表質問で、“ジェンダー平等”について質問いたしました。女性も男性もそれ以外の人も誰もが生きやすく、公平で公正な社会を目指す、それがジェンダー平等な社会です。どのように実現するか、誰もが尊厳をもって自分らしく生きられる社会づくりにどう取り組んでいくか、今問われています。2021年度予算編成要請についても、「ジェンダー平等社会実現へ」の項目の中に、女性の社会参画の促進をはじめ、7つの要望を盛り込み、玉城デニー知事へ提出しました。



なかむら みお
仲村 未央氏

1. 沖縄県議会議員に立候補した動機

琉球新報社政経部記者として沖縄県政を担当。米軍基地を抱える自治体の苦悩や住民の被害、返還跡地のまちづくりなど地方自治の現場を追う中で山積する課題を解決に導きたいとの思いから政界へ転身。沖縄市議会議員を歴て、沖縄県議会議員（現在4期）を務めています。

2. 議員としての抱負

支え合い共に生きる社会をつくる。いのちを後まわしにしない政治をもとめる。

3. 男女共同参画に関し議会での質問予定。男女共同参画社会実現のために重要なこと

男女の賃金格差の改善、キャリアを中断させない働き方の実現。



いしはら ともこ
石原 朝子氏

1. 沖縄県議会議員に立候補した動機

町行政に携わり様々な家庭や人々に住民サービスを提供する仕事をさせていただきました。しかし、予算や制度の制約がある中で住民へのきめ細やかなサービス、支援ができませんでした。やはり、地域の課題解決を県政の場で解決を図っていきたいという思いからです。

2. 議員としての抱負

すべての県民が、安心、安定した暮らしができ、家族が一つとなって支えあい、地域との絆の深い沖縄県づくりを目指しています。

3. 男女共同参画に関し議会での質問の予定。男女共同参画社会の実現のために重要なこと

2020年11月開会予定の定例会には是非とも行いたいと思います。社会全体の意識改革も当然ではありますが、何よりも女性自身の意識改革が一番重要かと思っています。



きゆな ともこ
喜友名 智子氏

1. 沖縄県議会議員に立候補した動機

20代の頃にコミュニティラジオ局の立ち上げや商店街・市場でのまちづくりの活動に携わった経験があり、沖縄を住みよく・働きよくするために、政治のチカラが必要だと考えました。そこで今回、挑戦する機会をいただきました。

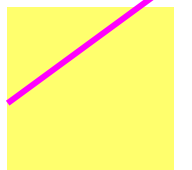
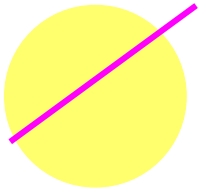
2. 議員としての抱負

選挙戦を通じて強く感じたことの一つは、女性の議員が増えることへの期待です。今の政治に対する有権者の疑問や危機感から出てきたものだと思われ受け止めています。県民の生活課題を少しでも解決に近づけることで、「政治の場に女性が増えて沖縄社会がよくなったね」と安心していただける議員になりたいです。

3. 男女共同参画に関し議会での質問予定。男女共同参画社会実現のために重要なこと

もちろん質問予定です。男女平等政策をまとめたガイドラインが制定された後も、政府機関の各委員会で男女平等が各政策で実現されているかチェックするなど、スローガンに終わらない実態をつくる努力や姿勢がとても重要だと考えます。

令和2年度第2期「ていえる塾」開講！



「ていえる塾」とは

沖縄県は、女性が、そのライフステージに応じて安心して生活し、活躍できる社会を実現するための象徴的な組織として、昨年度から「女性力・平和推進課」を設置しました。

女性の活躍を飛躍的に推進するための施策のひとつとして沖縄県と（公財）おきなわ女性財団の共催で「ていえる塾」を開講。様々なライフステージの中で自分の持てる能力を最大限発揮するため、ネットワーク・マネジメント力・論理的思考などを伸ばし、職場、家庭、地域のあらゆる場で活躍できる人材を育成し、さらに、講座終了後も支え合う仲間となっていくネットワークづくりも目指しています。

沖縄県内に在住する概ね20歳から40歳までの自身のキャリアアップに意欲がある女性を対象に募集を開始。今年度は24名の塾生が選考されました。

修了までの全7回のプログラムでは、コーディネーターの波上こずみ氏(Cosmic Consulting代表・組織コンサルタント)を中心に沖縄県内外の各分野で活躍している講師による講座やグループワークを行います。

開講式 令和2年9月16日(水)

新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、沖縄県自治研修所にて9月16日(水)開講式を行い、第2期塾生の方々が参加しました。

(公財)おきなわ女性財団理事長 大城貴代子はあいさつの中で、「開講式と同日に発足された管内閣の女性の官僚が20名中2名という現状が世界経済フォーラムが毎年発表している『ジェンダー・ギャップ指数2020』で日本の順位が121位という数字に表れている。『社会のあらゆる分野において2020年までに指導的地位に女性が占める割合を少なくとも30%程度とする』という政府目標に達しておらず、さらに目標を先送りしている」と指摘した。「女性活躍社会と言われているが、現実

はなかなか実現されていない。この『ていえる塾』がひとりひとりの能力を発揮する場になると同時に、24名の皆さんの出会いを大切にしながら良い人間関係を築けることを大いに期待しています」と話しました。



令和2年度ていえる塾 開講式



公益財団法人おきなわ女性財団 大城 貴代子 理事長



塾長 玉城 デニー 沖縄県知事

また、塾長の玉城デニー沖縄県知事は講話の中で塾生に熱いメッセージを送りました。

「ぜひ最後まで講義を受けて頂いて、たくさんの人との出会い、会話のなかで心のなかに種をいっぱい植えていって頂きたいと思います。そして、水をやることで、様々な考え方の中から「これは！」というものの芽が出て、それが皆さんの力となっていくということを期待してやみません。みんなで頑張ってくださいませ！」と激励しました。

第2期塾生は、令和3年1月20日の閉講式まで、計7回の講座・ワークを通じてスキルアップを図っていきます。



アートヨガ～アートでつなぐ親と子の気持ち～

「アートヨガ」では親子でスキンシップを取りながら色遊び体験をします。身体をほぐし、ココロをほぐしたりするアートセラピーの要素を取り入れています。

- ・からだにふれるとどんな気持ち？
- ・やさしい気持ちになれる色は？
- ・元気な色は？など、「色」と「気持ち」をつなげます♪

♡ お家でも伸び伸びダイナミックに身体を動かしながら描くことができます。

♡ スキンシップを図りながら表現力も高まり、情緒の安定にもつながります。

ウォーミングアップ

1 ミラーリング



親子・兄弟でペアになり、動く役と鏡役を決めます。動く役の動きを鏡役が真似っこします。相手の動きを読み取り、思いもよらぬ姿勢を真似ていくには、直観力と動作バランス、観察力が必要です。たまにはお茶目な仕草を入れると子どもは大笑いするでしょう。言葉がなくとも相手の動作を真似ることで心の寄り添いになりますね。

2 ボディタッチ

手と手・肩と肩・背中とお尻、体の部位を意識してタッチします。一瞬でも触れた感覚にはパパ・ママの体の大きさ、強さ、柔らかさ、優しさを感じることが出来ます。

からだで描く

1 からだで表現

①を使って、自然界の現象をからだで表現する体験を通して、表現力が豊かになります。子どもに風、波、雨などがどんな様子で変化しているのか、語りかけてみましょう。例えば、雨だと…小雨、梅雨、夕立、時雨などがあります。

今度は、②と③を使ってみましょう。

風や大波など、子どもが強くダイナミックに描いたら、その気持ちの勢いで紙の端っこを使って、「クレヨンの追いかっこ」をしてみましょう。

「ヨーイドン」と後ろから追いかけたり、反対側からスタートしたりなど、描きながら話をするコミュニケーションになります。描きながら体もほぐれると、心も柔らかくなります。

【準備するもの】

- ①ビニールテープを3色ほど束ねた長いリボン
- ②2メートルの模造紙（1メートルの模造紙2枚分）
- ③クレヨン



POINT!
模造紙やビニールテープは100円ショップにも売っているよ！



2 からだ丸ごと写し



体育座りで足を形取り、そのまま仰向けになります。くすぐったいけど、ワクワク。両手を広げたり横向きでも構いません。わたしのからだとパパ・ママのからだを比べてみてもいいですね。



當山 薫（とうやま かおる）
（アトリエほっちkiss ホスপিタルアートイラストレーター）

愛知県出身。子ども造形学校「海賊船」のスタッフなどを経てお絵かき教室を開校。28歳で拠点を沖縄に移し2019年に『ホスピタルアート』として開業。「～心と身体 アートで繋ごう～」と題し、病院・福祉施設等への生命力にあふれ心とむオーダーイラストの提供、親子参加の「アートヨガ」「福招きビジョンマップ」、「アートセラピー教室」講師などで活躍中。

事業報告と講座案内

(公財) おきなわ女性財団

【法律講座】「『離婚』に関する法律の基礎講座～離婚を考えた時に知っておきたいこと」

実施日：7月4日(土)
講師：山城 圭氏(あらた総合法律事務所 弁護士)
場所：ているる3階 研修室1・2
内容：離婚における検討事項、協議離婚、調停離婚、裁判離婚、親権、養育費、財産分与、面会交流、慰謝料、年金分割を行なう方法や期間、請求の時効など例を挙げながら分かりやすく伝えていき、子どもの気持ちを尊重することが重要であることを学びました。質疑応答の時間には多くのご質問に回答いただきました。



山城 圭氏

【相談員WEB研修】「子どもを虐待から守る～わたしたちにできること～」 第1部:わたしたちの役割とこれからの虐待対応～求められる支援について～ 第2部:過去の事例から学ぶべきこと

実施日：9月3日(木)
講師：第1部：後野 哲彦氏(沖縄県子ども生活福祉部 コザ児童相談所 所長)
第2部：横江 崇氏(美ら島法律事務所 弁護士)
場所：WEB講座
内容：令和2年4月の児童虐待防止対策関連法改正、「沖縄県子どもの権利を尊重し虐待から守る社会づくり条例」制定に伴う子どもの権利と虐待の防止に対する新体制を学ぶとともに、痛ましい事件の結果から支援者が学ぶべきことについての理解を深めました。



【健康教室】「自宅でするらくらくストレッチ」

実施日：9月12日(土)
講師：座安 かな氏(健康運動指導士・ウェーブストレッチ講師)
場所：ているる1階 ホール
内容：新型コロナウイルス感染拡大により外出の機会が減っています。今回は運動不足を解消するために自宅でも出来る椅子を使用したストレッチと床で行うストレッチを体験しました。



【コミュニケーション講座】「アートヨガ」

実施日：9月19日(土)
講師：ほっちKiss 當山 薫氏
場所：ているる1階 ホール
内容：「身体ほぐし心ほぐし」等のアートセラピーを取り入れて、親子でスキンシップを取りながら色遊びを体験するアートヨガを実施。2m程の紙に、親子がお互いの身体をクレヨンで写し取り、「悲しい」「優しい」「元気」など気持ちの色を塗りました。子どもたちが絵を描くことに集中している姿やいつもと違う親子のふれあいがあり、楽しい時間となりました。



【男性の家事育児参画講座】「洗濯男子応援講座」

実施日：9月26日(土)
講師：岩田 美和氏(沖縄県クリーニング業生活衛生同業組合 理事長)
場所：ているる3階 生活実習室・創作室
内容：男性が家事の知識や技術を学ぶことは、男性の家事・育児参画を推進していくうえで重要です。今回の講座ではクリーニングのプロから洗濯とクリーニングの違い、洗剤の選び方、干し方、アイロンのかけ方などを教えていただきました。また、簡単なしみ抜きの実習があり、受講者は魔法水を使い布についたしみをたたいて落とす感覚を体験していました。



【講師派遣事業】「女性の活躍とワークライフバランスの推進」

実施日：8月25日(火)、9月10日(木)、9月28日(月)
講師：垣花 みち子氏(おきなわ女性財団 常務理事)
場所：沖縄地区税関
内容：男女共同参画社会やワークライフバランスの基礎知識、現状、課題などについて、沖縄地区税関職員を対象に話しました。

～ているる相談室～

沖縄県男女共同参画センター「ているる」では相談窓口を開設しています。
相談料は無料(通話料は相談者負担)、秘密(プライバシー)を固く守ります。

	女性相談 TEL : 098-868-4010	国際女性相談 TEL : 098-880-3402	男性相談 TEL : 098-868-4011
日時	火曜～土曜 10:00～17:00		日曜と月曜 10:00～16:00
相談方法	電話／面接(面接は予約が必要です。) 女性からの相談を女性の相談員がお受けします。		電話
	特別相談(予約が必要です。) 専門家による面接相談 ◆法律相談(月2回) ◆こころの健康相談(月1回)	特別相談(予約が必要です。) 専門家による面接相談 ◆国際法律相談(週1回)	男性からの相談を男性の相談員がお受けします。 ※相談は、電話相談のみとなります。
相談内容	女性が抱える家庭や職場での人間関係、 生き方、心や体の悩みなどの相談をお 受けします。	外国人との結婚・離婚など様々な 問題に関する相談をお受けします。	男性が抱える家庭や職場での人間関係、 生き方、心や体の悩みなどの相談を電話 でお受けします。
お休み	毎週日曜と月曜、年末年始(12/29～1/3)		祝日にあたる月曜、年末年始(12/29～ 1/3)

～賛助会員入会・継続のご案内～

当財団の活動に賛同し、一緒に歩んでくださるみなさまのご入会をお待ちしております。

頂いた会費は各種事業などに活用させていただきます。

●特典：情報誌「ているるちゃんがいく！」や講演会・講座情報などを文書にてお届けいたします。
講演会や講座等へ優先的に参加、当財団が主催する有料講座は会員価格で受講できます。

●年会費：個人会員：3,000円 学生会員：2,000円 団体会員：10,000円

※新規は、入会時期(申込日)により金額が異なります。

(公財)おきなわ女性財団(098-868-3717)までお問合せください。

(公財)おきなわ女性財団への寄付のご報告

「金秀グループ創業73周年記念チャリティーゴルフ大会」の収益金から寄付がありました。

令和2年10月22日に金秀グループ本社へ赴き、感謝状を贈呈いたしました。頂いた寄付金は、当財団の公益事業のために大切に使用させていただきます。



【中央左】おきなわ女性財団 理事長 大城貴代子
【左】おきなわ女性財団 常務理事 垣花みち子

【中央右】金秀グループ会長 呉屋守将氏
【右】株式会社金秀本社 総務部長 嵩原遥氏

講座等を安全に開催するために
皆さまにご協力いただいております。

感染予防対策 実施中

みなさまへのお願い



スタッフの取り組み



沖縄県男女共同参画センター「ているる」 〒900-0036 沖縄県那覇市西3-11-1

発行月：令和2年10月
表紙写真 大屋 玲奈

発行：公益財団法人おきなわ女性財団
TEL:098-868-3717 FAX:098-863-8662
HP: <https://www.okinawajosei.org/>

沖縄県男女共同参画センター管理運営団体
TEL:098-866-9090 FAX:098-866-9088
HP: <http://www.tiruru.or.jp/>